

1. 研修講師の氏名、専門分野、保有資格、講師経験の有無

氏名：原田 敬美

専門分野：建築・都市計画・地方自治

所有資格：技術士（建設部門）、博士（工学）、一級建築士

講師経験：東京都職員研修所（1981年）以降、建設省（現国土交通省）、東京都庁、多くの地方自治体で建築、都市計画、地方自治（アメリカの都市計画制度）などのテーマで500件以上の講演をしました。また、海外の学会、大学でも講演をしました。

2. 研修テーマ

トーキョー、ニューヨーク、ロンドン、監査報告書を読んで ～ 好ましい技術監査を模索して ～

3. 研修の概要

東京都庁、ニューヨーク市、ロンドン市（実際はイギリス会計検査院、理由は後述）の監査報告書の内容を理解し、それぞれの特徴、違いを学び、日本の地方自治体での今後の技術監査の参考とすることを目的とします。（1）東京都の監査報告書の特徴、（2）ニューヨーク市の監査報告書の特徴（①女性が多い、②代表監査員が挨拶文で最高の報告書と自画自賛、③報告書執筆者の氏名が明記、④東京都と比較し得べかりし金額が数十倍と多い）、（3）ロンドン市では、2010年法律改正で自治体の外部監査は効率化のため、第三者の会計士や技術士に委託することとなり2017年までに具体化される予定。そのためにイギリス会計検査院の監査報告書では、地方への権限移譲を提唱しています。ニューヨーク市、ロンドン市の監査報告から日本の地方自治体で参考となる方法が考えられます。

4. 研修対象とする職員

監査事務局職員、建築・土木分野職員、欧米の地方自治制度に関心を持つ職員

5. 研修受講により期待される効果

欧米の地方自治体の監査制度を教養として学ぶことで、技術分野の監査方法の改善、技術分野の発注仕様書の作成方法、プロジェクトマネジメントの参考となります。